

なかやま

議会だより

 No.7

November 2018

発行日：平成30年11月1日

発行：中山町議会



河原で芋煮「おいしいー！」
(キッズダンス教室の皆さん)

元祖芋煮会 in 中山

平成30年9月29日(土)に、毎年恒例の元祖芋煮会 in 中山が開催されました。心配された雨も降らず、和やかな雰囲気の中、各団体が思い思いの芋煮会を楽しみました。

町外からの参加者も多く、特設プールでの「アユつかみ取り大会」では、子どもたちの元気な歓声が会場に響きました。



あおぞら太鼓で「やっ！」とポーズを決めた、なかやま保育園児

目次

9月定例会

- 平成29年度決算を認定！…………… 2・3
- 平成29年度決算を徹底チェック！…………… 4・5
- 平成30年度一般会計補正予算…………… 6
- ここが聞きたい！（一般質問）…………… 8～14

議会活動報告…………… 16～18

なかやま大好き！まち・ひとインタビュー…………… 19

今年のテーマは「チームワーク」

中山町ソフトテニススポーツ少年団（レッツ中山）…………… 20

平成29年度 決算を認定！

総額 51億3552万円

会期

9月12日から 21日まで

9月定例会は、9月12日から21日までの10日間の会期で開催されました。

議事内容は、平成29年度中山町一般会計・各特別会計歳入歳出決算の認定、平成30年度補正予算6件、財産（バスケットゴール）の取得、教育委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員（2名）の選任、人権擁護委員の推薦について意見を求めること、各件が提案され、すべて原案のとおり可決しました。

平成29年度決算の審議は、9月12日の佐藤町長による決算概要説明の後、13日から19日にかけて全員協議会を開き、各課（各会計）ごとに事業の成果も含めて説明を受け、活発な質疑がなされました。最終日の21日、本会議においてそれぞれ認定されました。

平成29年度決算審査等結果報告

平成29年度中山町一般会計および各特別会計について、7月23日から31日の5日間決算審議が行われ、次のとおり報告がありました。

○一般会計および各特別会計について

各会計歳入歳出決算書・同実質収支に関する調書のほか、関係資料について証書類等により調査照合するとともに、必要に応じ各所管課等から資料の提出を求め、併せて関係職員から説明を聴取し、さらに既往の監査の結果等も参考にするとともに、慎重に審査を行いました。

関係諸帳簿および証書類と照合審査した結果、決算計数は正確で、会計経理は概ね適正であり、関係帳簿や証書類は整備されていました。全般的には概ね妥当な決算であると認められました。

○監査委員より一言

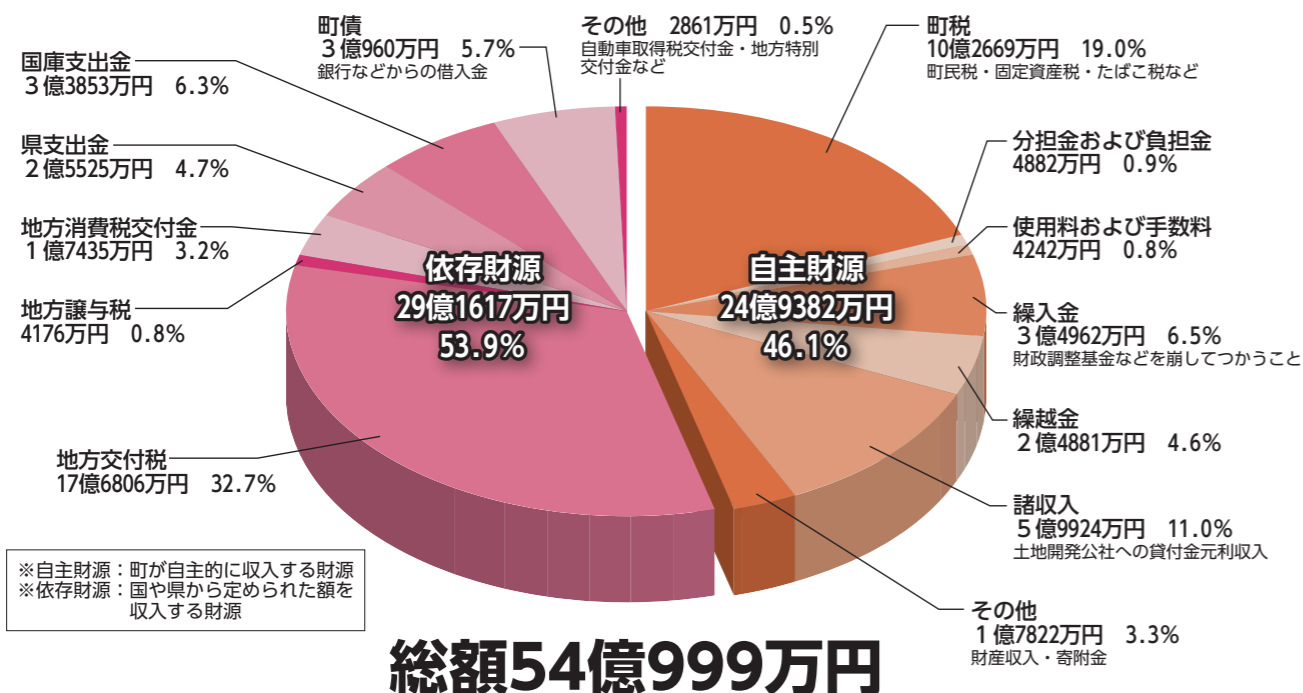
一般会計および各特別会計の徴収は適切に行い、滞納者に対しての積極的な戸別訪問などで収入未済額の解消とともに、新たな未収債権の発生を極力抑えるよう、全庁一体となった取り組みを進められたい。町民サービスの向上につながるよう、より効果的な業務の推進に努められたい。

各課で抱える問題については、課長会議等において情報を共有し、全庁一体となった取り組みを進められたい。また、町から町民に対する新規の情報は繰り返し広報誌に掲載するなど、町民への周知向上に努められたい。

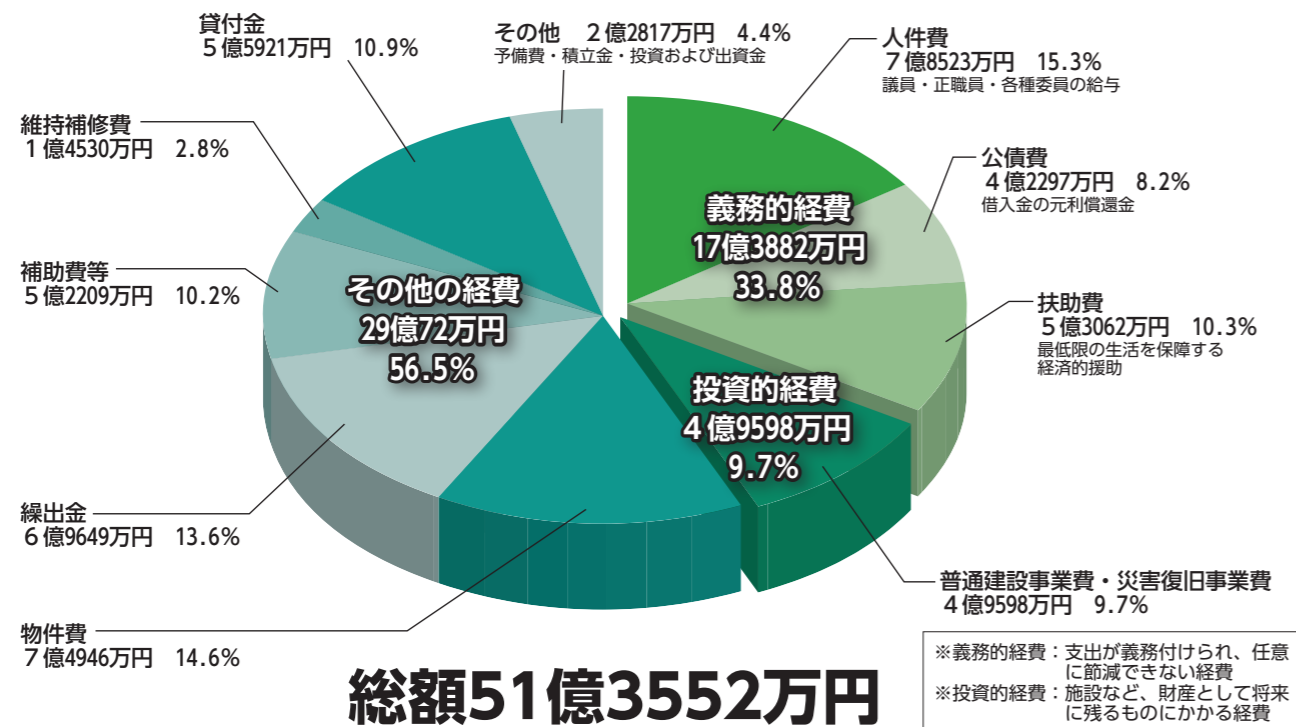
町民の血税により行政運営をしているということを肝に銘じ、職員一人一人が常にコスト意識を持ち、効率的・効果的な予算執行を心掛けていただきたい。

中山町代表監査委員 村山 拓 中山町監査委員 鎌上 徹

歳入



歳出



教育委員会委員の任命



森谷 憲一氏 (金沢・68歳)

任期：平成30年10月1日～平成34年9月30日

固定資産評価審査委員会委員の選任



橋本 秀郎氏 (新田町・68歳)

任期：平成30年10月1日～平成33年9月30日

固定資産評価審査委員会委員の選任



亀井 浩之氏 (達磨寺・66歳)

任期：平成30年10月1日～平成33年9月30日

人権擁護委員の推薦



今野 敏博氏 (新田町・70歳)

平成30年12月31日に任期満了を迎えるにあたり、法務大臣へ推薦することを了承した。

平成29年度決算を徹底チェック！

チェック 3

安心して子どもを産み育てられるように



主な施策	予算額	決算額
母子保健衛生教育事業	514万円	446万円
小児おたふくかぜ・小児インフルエンザ予防接種費助成事業 など	2263万5000円	2003万6000円
特定不妊治療費助成事業	140万円	4組 (延べ6組) 80万9000円
放課後児童クラブ運営事業	4191万4000円	3865万7000円

- (新規事業) ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフトを45名に贈呈した。
- (新規事業) 母子保健コーディネーターを配置し、相談対応や個別のプラン策定など、切れ目のない支援体制の整備を図り、平成29年度は保健師とともに、全ての母子(50組)を生後4か月までに訪問した。
- 特定不妊治療では、平成29年度に助成した4組のうち3組が妊娠、出産に至った。
- 長崎小学校内に長崎地区放課後児童クラブを整備(1833万円)、平成30年4月から事業を開始した。

— 予算は適正・効率的に使われたか? —

議会の仕事の一つに、行政のチェック機能があります。そこで、平成29年度予算編成時に挙げられた重点施策(6つの柱)を中心に、その決算状況と効果について検証します。



平成29年度 6つの柱 主な施策

- ① 安心できる健康・福祉・子育て応援のまちづくり
- ② 安心で自然にやさしい快適な生活環境づくり
- ③ 定住と交流を生み出す生活基盤づくり
- ④ 豊かで活力に満ちた産業づくり
- ⑤ 人が輝く教育・文化・スポーツのまちづくり
- ⑥ みんなで進める協働のまちづくり

チェック 4

ふるさと寄附金15倍に



主な施策	予算額	決算額
ふるさと納税推進事業 インターネットサイトの活用、パンフレット作成など	1億8735万9000円	1億7342万6000円

中山町の知名度向上と寄附の間口を広げるため、インターネットサイトを活用した取り組みや、平成29年5月から、事務の効率化、返礼品の充実を図るため、事務委託を行った結果、寄附総額が1億7231万4000円となり、前年比で約15倍となった(5262万円をふるさと応援基金に積み立てた)。平成29年11月から、総務省通知に従い返礼割合を3割程度に変更した。

チェック 1

学習環境の充実



主な施策	予算額	決算額
中山中学校建設事業 グラウンド整備、外構工事、備品購入、竣工式	2億5289万7000円	2億3205万5000円
長崎小学校施設管理事業 トイレ工事、体育館外壁など改修工事	6642万4000円	5909万2000円
豊田小学校施設管理事業 トイレ工事、多目的ホールクラック補修工事など	1965万5000円	1779万3000円

(中学校) 平成26年度から始まった中学校の建設工事は、29年度で**全ての工事が完了**。生徒たちが安心して学習できる環境を整備することができた。

(小学校) 長崎小は体育館外壁等改修工事(3450万円)を中心に、豊田小は多目的ホールの壁と梁のひび割れ補修修理工事(289万円)、LAN配線工事(395万円)を中心に、共に緊急性の高いものから施設の補修等の工事を行った。これらを町の単独財源で行ったことは評価できる。

ただし、トイレ洋式化工事に関しては、毎年度それぞれ2か所程度と少ないことから、早急な対策を求めるものである。(⇒関連記事 P13)

チェック 5

地域おこし協力隊2名採用



主な施策	予算額	決算額
地域おこし協力隊活動事業	212万8000円	162万1000円

東北U・Iターン大相談会、やまがたハッピーライフカフェ、地域おこし協力隊合同募集セミナー、町イチ!村イチ!2017の4つのイベントに参加し隊員の募集を行った結果、4名の応募があり、平成30年3月に2名の隊員を採用した。

2名の隊員は、柏倉九左衛門家ひなまつりにスタッフとして参加したり、柏倉家住宅および周辺環境の維持・保存活動に従事している。

チェック 2

消防・救急体制を万全に



主な施策	予算額	決算額
山形市への消防事務委託事業	1億5524万円	1億5522万1000円
消防施設・設備整備事業 三軒屋・落合地区(繰越事業)、柳沢地区(現年)	5485万3000円	4930万4000円

○消防事務委託事業により、119番通報が直通受信となり、より迅速な出動態勢が整えられた。
平成29年度：出動回数326件、搬送人数302名。

○前年度から繰り越していた三軒屋・落合防災コミュニティセンター(2350万円)と柳沢防災コミュニティセンター(1544万円)の新築・建替工事が完了し、消防団拠点施設の整備が図られた。

○防災マップ・ハザードマップの更新については(415万円)、平成30年度へ繰り越したが、近年の大雨や洪水、地震の状況も鑑み早急な整備が求められる。

チェック 6

屋外イベント会場「芋煮広場」を整備



主な施策	予算額	決算額
芋煮会拠点施設整備事業	2640万7000円	2566万2000円

芋煮会発祥の地としての優位性を活かし、JR左沢線最上川橋梁の東側に位置する広場を、1年を通じて人が集い、芋煮会やバーベキューなど、多目的に活用できる**野外イベント会場「芋煮広場」**として整備した。

鍋掛け松の隣接地に、各種イベントの際に活用できる洗い場、トイレ等が設置され、また、芋煮会等に使用する道具一式を保管する倉庫を設け、イベント時の活動拠点とした。

その議案に私は賛成、私は反対

9月定例会 採決状況

○賛成 ●反対 ⊗欠席 退退席

議案番号	議案名と主な内容 (件名は一部省略しています)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		西塔いく子	佐東 貞美	堀川 政美	須貝 勝司	斎藤 眞一	鎌上 徹	佐東 幸治	村山 隆	佐竹 英規	小関 敏明
議第42号	平成29年度中山町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
	平成29年度中山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
	平成29年度中山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	●	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
	平成29年度中山町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	●	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
	平成29年度中山町農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
43号	平成30年度中山町一般会計補正予算(第2号)について 歳入歳出予算それぞれ3068万4000円追加し、歳入歳出予算総額を49億9791万8000円とする	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
	44号	平成30年度中山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について 歳入歳出予算それぞれ7416万8000円追加し、歳入歳出予算総額を12億6867万8000円とする	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○
45号	平成30年度中山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について 歳入歳出予算それぞれ32万2000円追加し、歳入歳出予算総額1億3382万7000円とする	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
46号	平成30年度中山町介護保険特別会計補正予算(第1号)について 歳入歳出予算それぞれ6376万7000円追加し、歳入歳出予算総額を13億2622万2000円とする 国庫負担金等返還金1681万1000円	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
47号	平成30年度中山町農業集落排水特別会計補正予算(第1号)について 歳入歳出予算の総額をそれぞれ変更せず、歳入歳出予算総額を7554万円とする	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
48号	平成30年度中山町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について 歳入歳出予算の総額をそれぞれ変更せず、歳入歳出予算総額を5億336万4000円とする	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
49号	財産の取得について 次のとおり財産を取得することについて、議決を求める 中山町総合体育館移動式バスケットゴール 657万7000円	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
50号	中山町教育委員会委員の任命について 中山町教育委員会委員に森谷憲一氏を任命することについて、議会の同意を求める	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
51号	中山町固定資産評価審査委員会委員の選任について 中山町固定資産評価委員会委員に橋本秀郎氏を選任することについて、議会の同意を求める	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
52号	中山町固定資産評価審査委員会委員の選任について 中山町固定資産評価委員会委員に亀井浩之氏を選任することについて、議会の同意を求める	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*
53号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員として今野敏博氏を推薦したいので、議会の意見を求める	○	⊗	○	○	○	○	○	○	○	*

*注：議長は採決に加わりません。佐東貞美議員は病欠。

予算執行一時停止(凍結)のちに解除

平成30年度一般会計補正予算のうち、旧柏倉家関連の文化財保護費については、執行部より十分な説明が得られなかったため、予算執行の停止を求めました。

後日、10月3日に開かれた柏倉家住宅保存・利活用特別委員会において、執行部より再度説明が行われ、意見交換ののち、賛成多数により、予算執行の停止を解除することが決定されました。

みんなの議会 傍聴しませんか お気軽にお越しください。

次回の定例会は **12月5日(水)～7日(金)** の予定です。

お問い合わせ：中山町議会事務局 ☎023-662-4370

平成30年度一般会計補正予算

トピックス

① 冬の備えを万全に！

道路除雪事業

昨年度の大雪により、町有除雪機械による施設等被損箇所が多く、また、除雪機械の整備費にも不足が生じたため、それらの修繕費を140万円増額するものです。

トピックス

② あなたのブロック塀は大丈夫？

住宅改修支援事業

地震発生時におけるブロック塀などの倒壊による被害を防止するため、ブロック塀などの撤去・改修に対して補助金を交付するものです。総額100万円の予算で、工事内容により交付する金額が異なります。詳しくは建設課(☎662-2116)まで。

トピックス

③ 新たな桜の名所に！

都市公園等管理事業

(株)山形新聞社と山形放送(株)が提唱する「最上川さくら回廊事業」から桜の苗木を17本受け入れ、ひまわりグラウンドゴルフ場のクラブハウス周辺に植栽するものです。

植栽管理業務委託料等45万3000円と、植栽基盤整備工事127万5000円で、総額172万8000円の事業となります。桜の生長を見守りながら、新たな桜の名所となることを期待します。

平成30年度一般会計補正予算(第2号)

一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3068万4000円追加し、それぞれ総額を49億9791万8000円とするものです。

【一般会計の主な補正予算項目】

歳入(収入)

項目	補正前の額	補正額	計	補正の理由など
地方特例交付金	493万円	121万円	614万円	地方特例交付金の決定による
地方交付税	17億200万円	3688万円	17億3888万円	普通交付税の決定による
総務費国庫補助金	980万円	281万円	1261万円	社会保障・税番号制度システム整備費補助金の決定による
基金繰入金	3億7357万円	△1億7600万円	1億9757万円	財政調整基金からの繰入金の減額による
繰越金	9600万円	1億6796万円	2億6396万円	前年度繰越金の決定による
臨時財政対策債	1億4700万円	△300万円	1億4400万円	臨時財政対策債の減額による

歳出(支出)

項目	補正前の額	補正額	計	補正の理由など
財政管理費	159万円	2800万円	2959万円	財政調整基金積立金
諸費	799万円	367万円	1166万円	過年度収入還付金
戸籍住民基本台帳費	3685万円	281万円	3966万円	住基システム改修委託料
道路橋梁維持費	1億5891万円	140万円	1億6031万円	除雪機械修繕費
住宅管理費	1485万円	100万円	1585万円	ブロック塀等撤去費補助金
公共下水道費	2億5127万円	△1377万円	2億3750万円	公共下水道事業特別会計への繰出金の減額による
公園費	2523万円	173万円	2696万円	公園施設整備等工事など
文化財保護費	3754万円	252万円	4006万円	柏倉家火災報知器設計管理業務委託料ほか

平成30年度中山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

前年度繰越金決定により、歳入歳出予算の総額にそれぞれ7416万8000円を追加し、それぞれ総額12億6867万8000円とするものです。

平成30年度中山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

前年度繰越金決定により、歳入歳出予算の総額にそれぞれ32万2000円を追加し、それぞれ総額1億3382万7000円とするものです。

平成30年度中山町介護保険特別会計補正予算(第1号)

前年度繰越金決定により、歳入歳出予算の総額にそれぞれ6376万7000円を追加し、それぞれ総額13億2622万2000円とするものです。

一般質問

一般質問とは、議員個人が、町長などに町政の執行状況や将来に対する考え方の説明や報告を求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。

ここが聞きたい！

町政を問う

質問者(発言順)

佐竹 英規 議員 (9ページ)

- 佐藤俊晴町長、正式出馬表明！
- 健康寿命の伸展を図ろう！

堀川 政美 議員 (10ページ)

- 町の将来は大丈夫か？

佐東 幸治 議員 (11ページ)

- 災害から町民を守れるのか
- 将来を見据えた町政運営を！

西塔いく子 議員 (12ページ)

- 中山町手話言語条例の制定を

村山 隆 議員 (13ページ)

- 中核市移行の影響は？
- トイレの洋式化を進めよう！

鎌上 徹 議員 (14ページ)

- 豪雨災害の取り組みは？

佐藤俊晴町長、正式出馬表明！

問 任期満了に伴う次期町長選に立候補する意向はあるのか

答 引き続き重責を担い、町民と共に、町政運営に取り組んでいきたい

問 自己評価も含めて、今後どのように町政運営を行う考えなのか。

町長 学校給食センター、および中山中学校の新校舎建設・グラウンド改修工事無事完成することができ



長崎小児童の政策提言から「ひまわり迷路」が実現した

関心層と呼ばれる方々への対策として、第一期募集員の中から47名の**健幸アンバサダー**を養成した。今年度中に100名を目指して、口コミが有効であるという調査結果に基づいて、身近な人から働きかけを行う。「健康と福祉のフェスティバル」でもスポーツの重要性を理解していただく講演会を開催した。

問 「中山町議会スポーツ振興議員連盟」の設立について、どのように思うか。

※健幸アンバサダーとは、養成講座で学んだ正しい健康情報を、自分の身近な人に口コミで伝える「伝道師」のこと。

問 健康に無関心な方をどのようにして取り込む考えなのか？

健康寿命の伸展を図ろう！

む地盤固めを進めながら、子どもから高齢者まで、町民すべてが積極的にまちづくりや地域活動に取り組むことができるような環境づくりと地域コミュニティの活性化に取り組みんでいく。そして、「子どもたちが住み続けた」と思えるまち」を目指して努力していく。

町長 歩いて健康づくり「なかやま健康くらぶ」事業では、健康無



9月16日(日)、「健幸のまちづくり」をテーマに、「第30回中山町健康と福祉のフェスティバル いきいき町民大会」が開催された



ほりかわ まさみ 堀川 政美 議員

町の将来は大丈夫か？

問 ある経済専門誌で中山町が「**インフラ危険度ランキング**」で、北海道夕張市などに続いて全国ワースト3位として報道されたことを、どのように捉えているのか。

町長 一つの見方としては受け止めるが、町の個別な事情があり、

町長 今回のランク付けの数字には、中山中学校の建設費が全額更新費用として含まれており、順位を上げる大きな要因となっている。その部分を除けば数値は大幅に下がると理解している。

※インフラ危険度ランキングとは、経済専門誌「週刊ダイヤモンド」で特集された、全国の自治体の決算を調査・分析し、老朽化した公共施設の維持・補修費に行き詰まる可能性の高い自治体を順位化したもの。

このランキングのみをもって財政的余裕を判断するのは難しく、いち経済誌に反論するものではないと考えている。

問 「中山町公共施設等総合管理計画」では、今後40年間で公共施設の更新費用が397億円必要と示しているが、具体的方策はどのようになっているのか。

町長 総務省のソフト

を用いて試算した数値であるが、現状では可能な限り使用し、壊れてから修繕する事後対応の状況であり、今後は平成31年度末までに施設ごとに「個別施設計画」を策定し、年度間の調整を行い、優先順位を決め適正な維持管理、長寿命化を図っていく。

問 **実質公債費比率** 18%を超えないと言い切れるのか。

町長 現段階の試算では、中学校建設費償還分を見込んでピーク時の平成34年度で14.9%程度であるが、今後、地方債の発行に關しては18%を超えないように留意していく。

問 公共施設、インフラ資産の更新を考えたとき、中山町の財政と将来は大丈夫と言いつけるのか。

町長 今後も一定程度の税収入が見込まれる



改修工事が決定した北小路「古川橋」

※実質公債費比率とは、自治体が入入に対して負債返済に使っている割合のこと。3年間の平均値を使用し、18%以上になると、新たな借金をする場合、国や県の許可が必要になる。

こと、公共施設更新などについては、長寿命化と年度間の平準化を図りながら、健全で持続可能な財政運営を行っていく。



建設から23年が経過した町総合体育館

安心・安全が第一！

問 災害から町民を守れるのか

答 町も全力を尽くすが、共助の活動を基本と考える

問 新たに作成中の「洪水ハザードマップ」は、前回発行のものとはどこが違うのか。

町長 「中山町防災マニュアル」を作成中で、ファイル形式とし、「洪水ハザードマップ」も掲載され、浸水想定区域範囲が見直されている。

問 役場本庁舎に災害対策本部が設置不可能な場合の対応と、情報伝達方法はどのようなか。

町長 中央公民館または防災センターに移し、度合いにより保健福祉センターに移すことも考えている。

問 自主避難を行った場合の対応はできるのか。マニュアルはあるのか。

町長 開館時間内であれば施設内に入り、各施設担当課職員が対応する。



防災訓練で役場に設置された災害対策本部

開館時間外および無人の施設は、災害対策本部から施設管理者に対して避難所開設指示があつてからの受け入れ

対応となる。また、避難所運営マニュアルの整備が必要と考える。

問 将来を見据えた町政運営を！

答 持続可能な行政運営を進めていく

問 人口減少に伴う税収減少、高齢化による社会保障費の増加が見込まれ、今後の財政運営は厳しい状況が予想

される。それに対し町が進める行政改革や削減した事業はあるか。

町長 町では、「町民

問 町民の身近なインフラ整備に対する要望はどこまで届いているのか。

とのパートナーシップの推進」「行政サービスの質の向上」「健全な行政経営の確立」の3つの改革目標を掲げ、効率化に向けた取り組みを進めている。具体的には「虹の丘」の社会福祉法人への運営移行、敬老事業の見直し、『歩いて健康のまちづくり』『なかやま健康くらぶ』事業により、社会保障費の抑制も含めた、様々な事業効果を見込んでいる。

町長 総合計画実施計画のマネジメントにおいては、緊急性・公益性・公平性・財源確保などの観点から優先順位をつけ、順次実施している。

問 インフラ資産の管理方法はどのようなのか。

町長 道路は「路面性状調査」と「道路施設総点検」の結果に基づき、重要度や交通量などを考慮し、**事後保全型**管理となる。

橋梁は橋長が5m未満のものは事後保全型管理、5m以上のものは**予防保全型**管理としている。また、5年ごとに全橋梁の点検を行っている。

下水道は機械類の定期点検や管路内テレビカメラ調査などを実施し、**予防保全型**管理を行っている。

※事後保全型とは、故障発生の都度、修理を行う方法のこと。
※予防保全型とは、故障する前に計画的に実施する方法のこと。



さとう こうじ 佐東 幸治 議員



西塔 いく子 議員

中山町手話言語条例の制定を

問 手話は国連障害者権利条約や、改正された障害者基本法にも「言語（手話含む）」と規定されている。条例は県や各市町村内で適用されるものなので、多くの自治体は今、ろう者や一般市民の声を聞き、条例を制定しており、山形県も制定した。県の条例を使えばいいという消極的姿勢ではなく、ろう者の強い要望が出されている中山町に合った、みんなに親しまれる手話言語条例を制定することで、手話が町民にも広がるのではないかと。

町長 県の条例に基づき、手話への理解を広げる取り組みを考えていく。

手話が言語であることが明確にされた平成29年3月に「山形県手話言語条例」が制定され、県の責務や市町村

との連携および協力について規定されているので、町独自の条例制定は現在のところ考えていない。

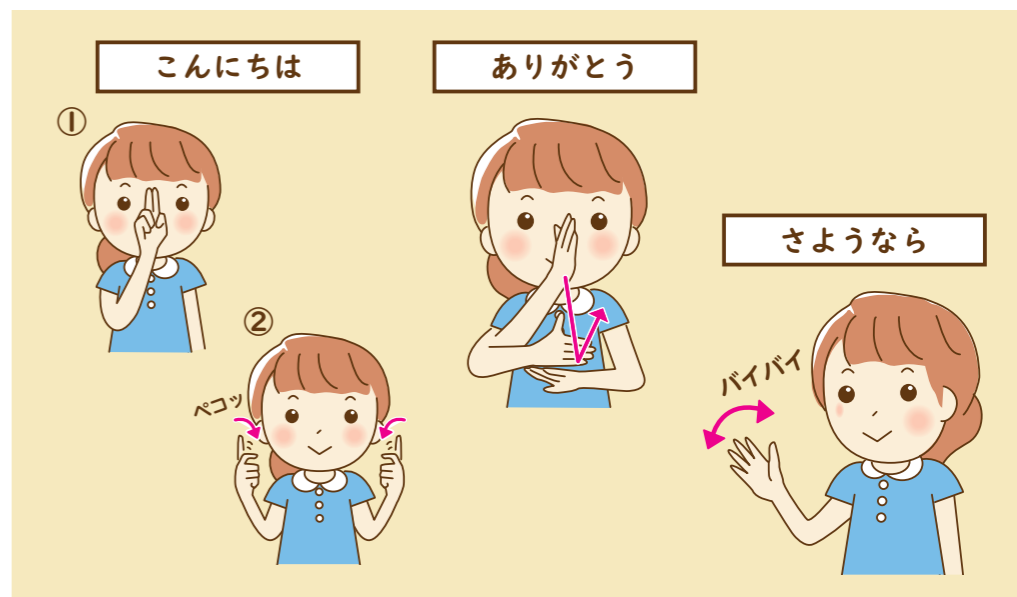
問 知らないことで差別もある。ろう学校では手話で授業を受けてきたと思っていたが、以前は手話は禁止され、生活の中で手話を使うことで差別されてきた歴史があった。誰に対して優しい町にするか。

健康者も障がい者もひとりの人間として人権を尊重することは大切であると感じている。全国的にも条例が整備されているので、そういった町の条例も見て勉強させてもらい、検討していきたい。

め、手話言語条例は一つの前進と思うかどうか。
町長 勉強し、条例制定を検討したい。



町民歌を手話で（9月16日 いきいき町民大会）



手話を使ってあいさつをしてみましょう

中核市移行の影響は？

問 山形市の中核市移行の影響について。

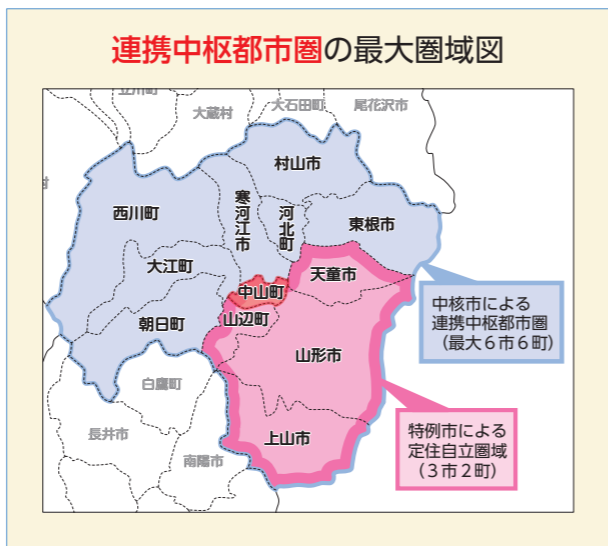
町長 山形市は平成31年4月に中核市に移行する準備を進めている。その場合、基礎自治体としての事務権限が、2300件ほど県から移譲されることになる。しかしそれによって、①ごみ処理 ②教育・子育て支援 ③警察・消防体制 ④農業振興 ⑤観光・商業振興策など、町民の生活全般において影響はないと考える。

問 合併問題は？

町長 現在、山形市との間に合併に関する協議等はない。

問 広域連携についてどうか？

町長 現在、山形・天童・上山・山辺・中山の5市町で、山形定住自立圏を構成し、12項目の連携事業を行っている。山形市が中核市



に移行した後に、**連携中核都市圏**構想に移行するための取り組みについて検討を始めたところである。そうなることと圏域全体の経済成長

トイレの洋式化を進めよう！

問 小学校のトイレの洋式化の現状はどうか。

教育長 町としては、毎年度計画的にトイレの改修工事を行ってき

た。現在長崎小では、8か所あるトイレのうち、6か所に各1〜2個の洋式便器を整備しているが、職員用と特別教室前の2か所がま

だ未整備となつている。豊田小では、6か所あるトイレのすべてで1〜2個の洋式化が済んでいる。

問 保育園や幼稚園はどうか。

教育長 なかやま保育園では幼児用すべてのトイレで18個が洋式化されている。ながさき幼稚園では2歳児用と年少・年中児用の2か所が洋式化され、残りは和式となっている。

問 洋式化が進まないわけは。

教育長 校外学習時、1少年自然の家」などは和式ト

イレが多く、和式でも支障なく対応できるような教育上の効果もあると考える。トイレ使用のマナーや食育・排泄の大切さ、人間の体の仕組みなども含めて、指導をしている。洋式化については今後も計画的に整備していく。

町立の各学校のトイレの数（大人用も含む）

学校名	大便器数	洋式数	洋式化率	備考
長崎小学校	46	13	28.3%	
豊田小学校	34	13	38.2%	
中山中学校	37	37	100.0%	全て温水洗浄便座付き
なかやま保育園	28	24	85.7%	

（私立）ながさき幼稚園では、認可基準に基づきトイレを設置している。併設のぴーすこども園（新設）は100%洋式化されている。（電話による聞き取り調査：平成30年9月25日現在）



村山 隆 議員



鎌上 徹 議員

豪雨災害の取り組みは？

問 危険地帯対象の世帯数は

答 世帯数は92世帯、
人数は264人となっている

問 豊田小学校などが、土砂崩れや土石流

想定場所の近くに避難場所として設定されているが。

総務課長 豊田小学校は堅固な建物であるため、これまでどおり避難場所とするが、再度検討することも必要と

考える。

問 現在ハザードマップを作成中のことだが、これまでの考えを白紙に戻し、想定外をなくしたハザードマップづくりをしてはどうか。

総務課長 想定できる

範囲を決めかねているので、これまでどおり土砂災害防止法に基づき、県の指定を重視したマップづくりを行っていく。浸水地域の変更と豊田地区の活断層を新規に入れ込んだマップになる。

問 降雨量が危険量を超えたとき、または超えそうになったとき、各地区との連携、連絡体制はどのようになっているのか。

総務課長 地区との連携・連絡は、消防団に配備している防災無線の活用、自主防災会の活用、自主防災会、または区長との電話連絡を行う。

問 危険地域に指定されている住民は、自分たちがどんなとき、どのような行動をとればいいのかわかってしているのか。

総務課長 個別に説明はしていない。地域が指定されたときに集まっていただけ説明している。



豊田小学校掲示の避難指示プレート

問 最低でも、危険地域に指定されている住民には、避難行動がわかるように十分な情報

伝達が必要ではないか。

総務課長 正しい情報を得て、正しい判断をすることが重要である。

問 指定されている住民だけを特別視せず、町民全体に情報が行き渡ることが行政の務めだと考えている。

問 石子沢川、不動沢川の上流部の山林等の状態を調査、把握しているのか。

総務課長 4月25日に村山総合支庁河川砂防課が、6月4日には中山町と、その他消防機関が合同で点検パトロールを行ったが、異常は見受けられなかった。

問 河川の上流部の砂防ダムや倒木など、土石流に関係した部分はどうか。

建設課長 指摘された部分の調査は行っていない。

砂防ダムについては土砂でいっぱいになっているが、砂防ダムとしての本来の役割は果たしていると考ええる。

最後に一言 イベントもいいが、町民の生命・財産を第一に考えて進めてほしい。



こわい土石流

請願と陳情(要望)

9月定例会に陳情(要望)1件が提出されました。

請願 種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願

受理年月日：平成30年5月28日 請願者：山形地方農民連 会長 吉田 吉弘
紹介議員：村山 隆 付託委員会：厚生産業常任委員会

6月定例会に引き続き



陳情(要望) 平成30年度建設振興策に関する要望書

受理年月日：平成30年8月29日 要望者：一般社団法人 山形建設業協会 会長 澁谷 忠昌

〔要望趣旨〕

地域のインフラ整備や維持管理、災害対応を担っている地域の建設業は厳しい状況に置かれております。地域建設業が今後も安定的・継続的に地域社会の守り手として存続していくために、公共事業の安定的な確保と切れ目のない計画的な発注をいただき、日々奮闘する会員企業に対する優先的配慮など、以下の項目について早急に措置を講じられるよう強く要望するものであります。

1. 公共事業の予算確保および公共事業の継続発注について
 2. 改正品確法および運用指針等のさらなる徹底について
 3. 地域間格差を解消する建設労務単価の設定と労務費調査の改善について
- そのほか全10項目

平成30年 中山町議会 9月定例会日程表

期日	会議	備考
9月12日(水)	本会議 (厚生産業常任委員会)	一般質問、平成29年度決算の説明、報告 付託案件審査
9月13日(木)	休会 (全員協議会)	平成29年度決算に係る全員協議会での説明、質疑 総務課
9月14日(金)	休会 (全員協議会)	// // 政策推進課 建設課(集落排水・公共下水)
9月18日(火)	休会 (全員協議会)	// // 健康福祉課(介護) 産業振興課(農業委員会)
9月19日(水)	休会 (全員協議会)	// // 住民税務課(国保、後期高齢者) 教育課 議会事務局
9月21日(金)	本会議 (全員協議会) (特別委員会)	議第42号 質疑、討論、採決 議第43号~53号 各件毎提案理由の説明、質疑、討論、採決 柏倉家住宅保存・利活用特別委員会

町議会より 西日本豪雨被災地へ義援金

平成30年7月に発生した西日本豪雨により、被害に遭われた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

8月23日、小関議長と西塔副議長が、町議会議員の総意として、全議員から寄せられた義援金10万円を日本赤十字社山形県支部中山町分区長(佐藤町長)に手渡しました。



議会活動報告

大豆を使用した6次産業の取り組みを学ぶ

厚生産業常任委員会視察研修報告（委員長：佐竹英規）

- 研修日 平成30年7月19日(木)
- 研修視察地 株式会社イソップアグリシステム（北海道北見市）
- 研修目的 民間企業の6次産業の取り組みと可能性を学ぶ
- 研修内容 ○コンセプト：持続可能な農業を目指して—情報技術と農業の融合

情報技術と農業の融合を図り、農業を核とした「生命ビジネス」の創造に挑戦している。

- I T活用による精密農業の実践データ収集・解析・フィードバック。
- 精密農業… I C T技術と農業の融合を図り、さらには、医食同源による健康社会構築に貢献可能な営農諸技術。
- 大豆クラスター…大豆の効用を探求し健康価値の創出を図り、大豆の生産から低糖質食品・製品化まで、新たなフードビジネスを創出する。
- 商品紹介…ひまわり油・大豆まるごとフレッシュソース（マヨネーズ）・大豆まるごとスティックケーキ・大豆粉・小麦粉・大豆で酢・北海道産野菜フレックなど。

● 今後の課題

当町においても、核となる組織（人材）を育成し、産学農の連携による6次産業の実現は決して不可能ではないと思います。課題として、農業を取り巻く現状にどれだけ危機感があるのか、そして農家が、特に若い農家が農業に魅力を感じ、将来にわたり意欲を持ち続けることができる体制づくりが必要と考えます。



大豆でできたマヨネーズと、ひまわり油

先進地の視察研修で、水道事業の将来を見据える

最上川中部水道企業団議会研修報告

熊本県熊本市上下水道局

- 研修日 平成30年7月4日(水)
- 研修内容 熊本地震からの水道施設復旧状況と災害対策

熊本地震は平成28年4月14日と16日に震度7の揺れが2回発生し、全配水区、約32万6000戸が断水しました。6月22日までに仮復旧対応が終了し、被害総額は約39億8000万円でしたが、水道施設は激震指定されず特別処置法で対応していただいたそうです。現在は震災復旧・復興計画を策定し、施設の早期復旧・施設の耐震化・災害時対応力の強化を目指し、日々努力していました。

鹿児島県薩摩川内市水道局

- 研修日 平成30年7月5日(木)
- 研修内容 指定管理者制度導入による業務委託

薩摩川内市水道局では、上下水道のほか温泉配水事業も行っており、水道管理課・水道工務課・下水道課でそれぞれ行っていた受付業務を外部委託（民間企業）することにより、水道局窓口業務の一元化を図りました。これにより、職員43人を37人、嘱託職員9人を2人へと、計13人の人員削減が可能となり、金額で約1100万円を削減しました。今後は、なお一層の利用者等へのサービス向上と効率的運営を目指すそうです。



避難場所に設置された6 tの災害用給水タンク（熊本市上下水道局）

スポーツによるまちづくりを検証

総務文教常任委員会視察研修報告（委員長：須貝勝司）

総務文教常任委員会では、「スポーツツーリズム」などの取り組みについて、次のとおり研修を実施しました。

- 研修日 平成30年7月18日(水)～20日(金)
- 研修視察地 北海道北見市・網走市
- 研修目的 「スポーツツーリズム」の取り組みについて
- 研修内容 現在、スポーツにより地域の活性化を図り、住民の健康づくりと地域に根差したスポーツ活動の推進を実施している取り組み内容について視察研修しました。



北見市 アドヴィックス常呂カーリングホール

（北見市におけるスポーツに対する取り組み）

北見市では、市の計画で「健康づくりと競技力向上や地域に根差したスポーツ活動の推進」を掲げ、市民が生涯にわたって、健康で明るく豊かな生活を送ることを主眼に取り組んでいます。

同市の特筆する事業としては、スポーツ合宿誘致を積極的に推進し、国内トップリーグ・大学・周辺自治体に働きかけ、合宿事業を行っていることです。

○ 実施事業としての施設の視察

北見市武道館・北見市民温水プール・アドヴィックス常呂カーリングホール

（網走市「日本体育大学附属高等支援学校」視察研修）

この学校は、平成29年4月に開校した、私立大学の附属学校では、全国で初めて知的障がいのある男子生徒を対象にした高等支援学校です。豊かな人間性を育む教育を実践するために「スポーツ教育」「労作教育」「情操教育」の3つを同校の教育方針に掲げています。

○ 視察研修施設

校舎の教室、実習・調理施設、体育館など

● 今後の課題

限られた時間での研修でしたが、スポーツとフルーツの町として、町を活性化させる取り組みが重要であると感じました。

これからも全国で実施されている事例を学んでいくことが必要だと考えます。



網走市 学校施設の150m屋内直線走路

エネルギー回収施設（川口）稼働へ（平成29年度決算を認定）

山形広域環境事務組合議会報告

7月25日、組合議会定例会が開かれ、役員の変更が行われました。議長には丸子善弘氏（山形市）、副議長には川崎朋巳氏（上山市）の両氏が再任され、監事には堀川政美氏（中山町）が、新たに選任されました。

また、平成29年度の決算が認定されました。内容は右表のとおりです。

さらに、12月1日のエネルギー回収施設（川口）の稼働に伴い、各種ごみを処理施設に自己搬入した場合の処理手数料が改定されました。

歳入	103億5184万4282円
歳出	101億8308万8458円
歳入歳出差引残額	1億6875万5824円 (次年度へ繰り越し)



な かやま
大好き!

No.2

まち・ひとインタビュー

「まち・ひとインタビュー」では、中山町が大好きで、町内で活躍する元気な「若者」にインタビュー。第2回はNPO法人中山総合スポーツクラブのおふたりです。

スポーツを通して、「元気で明るい」「まちづくり」に貢献したい。

現在、どのような仕事を
しているのですか？

浦山さん スポーツクラブ会員の管理と、土日を除き、ほぼ毎日介護予防運動指導やいきいき教室・ジュニアアスリート教室の指導を行っています。

西塔さん 各教室の会場手配・資料準備などの運営管理やダンス教室の運営、介護予防運動指導の補助を行っています。

中山町の良さは？

浦山さん 子どもも大人も高齢者も、皆さん優しい人ばかりです。でも、協調性はありますが引つ込み思案



研修会参加で伝わる広報誌づくりを学ぶ

全国町村議会広報研修会で研鑽

議会広報常任委員会研修報告 (委員長：村山 隆)

10月10日、東京都永田町「シェンパッハ・サポー」を会場に、住民に読まれ、伝わる議会広報編集のポイントを学ぶ実務研修が開催されました。全国町村議会広報委員500名が集まり、中山町議会広報委員5名も参加しました。

●研修内容

1. 講話「議会広報の基本と編集技術」
2. 全国の優秀広報誌を事例に、広報誌作成の技法について具体的な指導を受けました。

今回の研修を生かし、町民の皆さまに役立つ、わかりやすい「なかやま議会だより」を作成したいと、意識を新たにしました。

議会とは民意の反映である！

村山地方町村議会議長会 合同研修会

9月26日、中山町中央公民館を会場に、村山地方7町の議員70名が参加する合同研修会が開催されました。

研修会では、元三重県知事で現在早稲田大学名誉教授の北川正恭氏による講演が行われ、「地方議会の在り方についてー町民は議会に何を期待しているのかー」をテーマに、「選挙で選ばれた議員一人ひとりが、そして議会全体として新しい価値を創造しよう」「議会から町を変えていこう」などのお話がありました。

まちづくりの主体は住民であり、その民意の代表である議員・議会が、首長・行政との二元代表として、町の将来を担っていくことが大切であると感じました。



講師：北川正恭氏

なところがあります。
西塔さん 豊田地区・長崎地区と、それぞれ違う特色がありますが、近所付き合いも田舎で住みやすいです。

中山町の直つてほしいところは何？

浦山さん 核になるものがなく、町がバラバラに行動しているように感じ、町からの情報なども伝わりにくいと思います。

西塔さん 特産品のPRは行っているようですが、発展性、展開性に乏しいように思います。すももや、かぶと虫はどこで売っているのかわかりません。

良くなるには？

情報発信には女性のコミミが大きな効果があると思います。できる限り話をし

おふたりのプロフィール



うらやま あや
浦山 文さん
長崎 下川地区在住
NPO法人中山総合スポーツクラブのサブマネージャーを務め、教員免許・健康運動指導士などの資格も持つ。得意なスポーツは、中学から始め、大学(日体大)まで続けたソフトボール。



さいとう えみ
西塔 恵美さん
豊田 岡地区在住
NPO法人中山総合スポーツクラブでのボランティア活動を経て、現在は同クラブの職員として各教室の運営支援や指導の補助などを行っている。中学ではソフトボール部に所属。

て、積極的に情報収集・情報発信を行っていきたくいです。

スポーツの将来に
思うことは？

浦山さん 各関係機関の連携を密にし、総合体育館から中山町すべてのスポーツ情報を発信できるようにしたいです。また、「なかやま健康くらぶ」を発展させ、町民全体で行うスポーツイベントなどをマネージメントしてみたいです。

西塔さん 総合体育館に気軽に立ち寄って、声を掛けてもらえるようになり、町



浦山さん、西塔さん、ありがとうございました。(9月18日の取材の様子)

民の皆さんのスポーツ活動を支援していきたいです。そのためにも、体育館にゆったりとくつろげる「サロン」があればと思います。

2市2町 イベント情報

山形市・上山市・山辺町・中山町

中山町の情報は「広報なかやま」「お知らせ版」をご覧ください。

①とき ②ところ ③内容 ④問い合わせ

第10回やまのべ・まるごとフェスティバル

- ①平成30年11月3日(土・祝)9:30~16:00
- ②山辺町総合体育館とその周辺
- ③地場産業、地元商店による大商業市。マラソン大会も同時開催します。
- ④山辺町産業課Tel.023-667-1106

第5回山形ビッグウイングフェスティバル

- ①平成30年12月1日(土)~2日(日) 10:00~16:00
- ②山形ビッグウイング1階展示場
- ③「食」をテーマとした「村山広域7市7町うまいものフェア」を開催します。
- ④山形ビッグウイングTel.023-635-3100

蔵王樹氷ライトアップ

- ①平成30年12月下旬~平成31年2月下旬
- ②蔵王ロープウェイ山麓線および地蔵山頂駅周辺
- ③闇の中に色彩豊かなライトアップで浮かび上がる樹氷を鑑賞できます。
- ④蔵王温泉観光協会案内所Tel.023-694-9328

上山城元旦登城

- ①平成31年1月1日(火・祝)7:00~16:00
- ②上山城
- ③上山城の天守閣で三吉山からの初日の出を拝み、パワーをもらいましょう。
- ④公益財団法人 上山城郷土資料館 Tel.023-673-3660

山形市 初市

- ①平成31年1月10日(木)
- ②十日町角~七日町ナナビーンズ角
- ③縁起物の初詣や団子木、野菜、白や杆など、多くの露店が立ち並びます。
- ④山形商工会議所Tel.023-622-4666

山辺町 初市

- ①平成31年1月12日(土)9:30~16:30
- ②駅前、本町、仲町通り
- ③縁起物の初詣、だんご木、海産物、白や杆などを売る店が軒を連ねます。
- ④山辺町商工会Tel.023-664-5939

スポーツの町 なかやま

連載シリーズ

スポ少 訪問記

中山町にはスポーツ少年団が8つあります。①野球②サッカー③硬式テニス④剣道⑤卓球⑥柔道⑦ソフトテニス⑧バスケットボールです。「スポ少訪問記」では各団を訪問して、活動の様子や目標、団の歴史や指導方針などとともに、団員のほくの夢・わたしの夢などをシリーズで掲載してまいります。

(次回は、バスケットボールスポーツ少年団を掲載予定です。)

第7回 中山町ソフトテニススポーツ少年団 (レッツ中山)

中山町ソフトテニススポーツ少年団 (レッツ中山) です。平成30年度は小学生32名、中学生39名の団員で活動しています。

今年度の団のテーマは“チームワーク”です。小学1年生から6年生まで幅広い学年の団員が在籍していますが、このテーマを実践しようと学年、男女関係なく班分けをして、班長を中心に子どもたちで基礎練習を実践しています。練習の集合時の綺麗な円陣も、子どもたちが周りを見てくれるようになりました。



ソフトテニスを通して仲間づくり、体力づくり、基礎技術を覚える大切さを学びませんか？

随時団員を募集していますので、ぜひ体験に来てください。

団 長：折笠 満 認定指導員：折笠 満、渡辺知也(小学の部)
指導者代表：松田裕行(小学の部) 事務局長：新関和洋(小学の部)
練習日時：毎週火曜日18:15~20:45/毎週土曜日9:30~13:00
練習場所：中山町民テニスコート

ぼくの夢
わたしの夢



【写真左】松田 佳菜(豊田小6年)
【写真右】金澤詩衣(長崎小6年)ペア

ソフトテニスをやってみて

平成30年度 キャプテン 豊田小6年 ^{まつだ} ^{かな} 松田 佳菜さん

私はお姉ちゃんがソフトテニスをやっている姿を見て「楽しそう！」と思い小学2年生から始めてみました。頑張って練習を重ねていくうちにどんどん試合に勝てるようになって、ますますソフトテニスが楽しくなりました。

1対1ではなく、ペアを組んで2対2で試合をするのがメインのスポーツです。団体戦もあります。自分のペアやみんなと協力して頑張れるのが楽しいです。ぜひ、皆さんも一緒にソフトテニスを楽しみましょう！

なかやま議会だより

No.7

発行日：平成30年11月1日
発行：中山町議会

〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地
TEL:023-662-4370 FAX:023-662-2538
E-mail:gikai@town.nakayama.yamagata.jp
印刷：大場印刷株式会社

編集後記

町全体を黄金色で囲み、風になびいていた稲穂も刈り取られ、豊作の秋を実感しています。また周囲の山々もきれいな紅葉になっていきます。町の大きなイベント「元祖芋煮会in中山」も終わり、秋の深まりを感じるこの頃です。「議会だより」も2年目を迎え、さらに皆さまに興味を持って読んでいただける誌面づくりに邁進いたします。(堀川政美)

議会広報常任委員会
委員長 村山 隆
副委員長 堀川 政美
委員 鎌上 徹
委員 佐東 幸治
委員 佐竹 英規

皆さまのご意見、ご感想など、お寄せください。次回第8号の発行は1月15日です。
「なかやま議会だより」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています